



ぽっかぽか



きりんぐみ

7, 8月はプールに入ったり、戸外ではセミやトンボや蝶々などの昆虫に触れるなど夏の楽しさを味わいながら元気に過ごすことができたきりん組の子ども達です。9月に入っても暑い日が続きます。十分に水分補給をして、気を付けて過ごしたいと思います。



プール 年少さんにとっては初めての大きなプール。年中さんは久しぶりのプール。ドキドキワクワクしながら入った1日目。大はしゃぎで水しぶきを上げてキャーキャー喜ぶ子。その水しぶきが苦手でプールの端にいた子。静かに水の中にいて冷たい感覚を楽しむ子。それぞれの楽しみ方をしていました。いよいよ年中！と思ったその時、ゴロゴロと雷が聞こえびっくり！水着のままシャワーを浴びて出てきたことは大人も子供も忘れられない思い出です(´▽`)

年少さんは回数を重ねるうちに、プールの底にお尻を付けて座ったり、わにさん歩きをしたり、フープのトンネルをくぐったり、手ですくった水を顔に付けたり、色々な事ができるようになった喜びや楽しさも感じられるようになりました。目の前の楽しさを優先するだけでなく、大人の話聞いてから行動する事もでき、成長を感じました。

年中さんは、今日は何をするのか楽しみにしながらも、プールに顔を付けて浮かんだり、手足をばたばたせて泳ぐ友達を見て、「口まで水に入れた！」「目も水につけられた！」「マットにつかまって泳げた！」、ゲームあそびでも「宝探しで〇個拾えた」など自分なりの目標を持ち、できなかったことができるようになる喜びを感じていました。



折り紙 折り紙をつなげて七夕飾りを作ってから興味を持ち始めたきりん組の子どもたち。折ったセミやスイカを飾っておくと「やりたい！」と意欲的。説明を聞き、大人の手元を見ながら真剣に丁寧に折っています。できないと言う友達に教える姿も見られます。

これからも、季節の物や遊べる物など、楽しく作っていききたいと思います。

